

仕 様 書

1 物件の名称・数量等

遺伝子解析装置 数量：1 式

2 必要とする仕様の内容

- ・ 本件調達物品に係る性能、機能及び技術等（以下「性能等」という。）の要求要件（以下「技術的要件」という。）は下記のとおりとする。
- ・ 必須の要求要件は本院が必要とする最低限の要求要件を示しており、入札機器の性能等がこれを満たしていないとの判断がなされた場合には不合格となり、落札決定の対象から除外する。
- ・ 当仕様書に記載のない事項及び不明な点については、適宜病院と協議すること。

項 目	技術的要件
装置形状	ベンチトップ型であること。
寸法・重量	幅 35cm×奥行 70cm×高さ 77cm 程度であり、重量は 80kg 程度であること。
検体架設数	1～8 検体でバッチ処理が可能であること。
処理時間	90～120 分程度で処理が可能であること。
温度制御機能	PCR ユニットは 40℃～98℃程度で 8 検体独立温度制御が可能であり、核酸抽出ユニットは 65℃～80℃程度でヒートブロックが可能であること。
抽出サンプル液量	200 μ l/400 μ l 程度が可能であること。
溶出液量	50 μ l/100 μ l/200 μ l 程度が可能であること。
PCR 反応液量	20 μ l～50 μ l 程度であること。
検出系	6 色蛍光検出が可能であること。
電源電圧	AC100V～120V $\pm$ 10%、AC200V～240V $\pm$ 10%程度であること。
周波数	50/60Hz 程度であること。
最大消費電力	400VA 程度であること。
核酸抽出から遺伝子検査の可否	検体からの核酸抽出および遺伝子解析が全自動で可能であること。
測定用途	核酸抽出とリアルタイム PCR 工程を個別に実行、運用が可能であること。
設置環境	装置本体は専用架台を必要とせず、作業台に単独設置が可能であること。
処理能力	装置本体には、1 台当たり最大 8 検体以上の架設が可能であること。

波長領域	リアルタイム PCR にて検出可能な波長域として、6 波長以上を有すること。
LIS	検体検査部門システム（A&T）とオンライン接続し、患者情報や検査オーダー・測定データ等の送受信が可能であること。
汎用性	他社が製造販売するリアルタイム PCR 試薬の使用が可能であること。
造血器腫瘍測定	造血器腫瘍に関する遺伝子検査測定が可能であること。
UGT1A1 測定	UDP グルクロン酸転移酵素遺伝子多型測定が可能であること。
その他	搬入、設置等費用を含めること。

- 3 納品場所
茨城県笠間市鯉淵 6 5 2 8
茨城県立中央病院
- 4 調達の条件（以下に必要な一切の費用を見込むこと。）
 - ・ 使用できるよう搬入、据付、接続、調整、動作確認を行ったうえで、取扱説明を行うこと。
 - ・ 納入により生じた梱包材料等は持ち帰り処分すること。
 - ・ 供給者は、技術支援及び教育、講習支援を十分に実施し得る体制を確立しておくこと。
- 5 納入期限
令和 9 年 3 月 3 1 日（水）
納入にあたっては、事前に連絡調整すること。